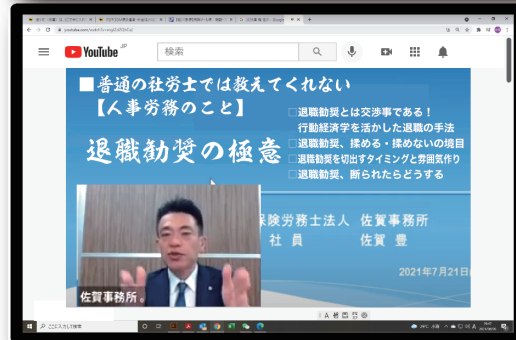


**YouTubeで
オリジナルセミナー動画が見られます！**

**随時
更新**

～普通の社労士では
教えてくれない人事労務のこと～



労使トラブル・労働組合折衝

強い！

**熱血
講義！**

事務所代表**佐賀豊**が

登録・視聴 無料

[会員登録]



ウェブセミナーご登録はコチラ！

ウェブセミナー会員にご登録いただくとこれまでに開催したすべてのZOOMセミナーが全て視聴できます。ぜひご登録ください！

社会保険労務士法人 佐賀事務所 株式会社 佐賀人事総研 〒115-0045 東京都北区赤羽1-10-11 ショーエービル TEL.03-5249-3326

労使相愛を実現する会

～伝説の社労士事務所と呼ばれたい～

**社会保険労務士法人 佐賀事務所
株式会社 佐賀人事総研
TEL.03-5249-3326**

2024
December
12月号
第78号

- 1 「人は城、人は石垣、人は堀、情けは味方、仇は敵なり」
- 2 労働時間をどう考えるか、3つの「不朽の名作」を仕事に活かしてください！
- 3
- 4 オリジナルセミナー動画が見られます！

発行元：社会保険労務士法人 佐賀事務所 株式会社 佐賀人事総研 赤羽の社労士ブログ <https://ameblo.jp/saga-sr/>

社労士開業 20周年達成 **7379日** 断酒してから **2297日** 断煙してから **7045日**

皆様、いつもお世話になっております。

「人は城、人は石垣、人は堀、情けは味方、仇は敵なり」

労働力人口が先細り、働き方改革等新法令の施行で人の気（気持ち）も大きく変わりました。令和の現在、もはや「石の上にも3年」は死語になりました。常在戦場であった戦国時代の武将、武田信玄の言葉を社労士道ならびに経営道に活かそうと、大いに参考にしています。

人を大事にする！ 代わりはいくらでもいるという時代は、とうの昔に過ぎ去っています。では、どう大事にするか？ まずは、**ワークライフバランスを守るという姿勢を鮮明にすること。**

公休日の最低保証は〇〇〇日と、**同業他社のアベレージにプラス5日～10日ほど多めに設定するといいでしょ**う。業界ならではの「人財価格」があるのは百も承知ですが、人事労務管理は「後の千の金」ではなく、先手が必勝の戦術になります。**この一手で求人への反響が劇的に変わり、生産性とポテンシャルがより高い人を採用できると思います。**

人の安定はキャッシュフローの安定に直結します。休みひとつ（休日増加の英断）で、人という大きな憂いごとが切れ味鋭く解消解決されること必至です。ちなみに、私は1000パーセント経営側に味方の社労士。左系になったわけでもスタンスが変わったのでもありません！

次に、**子育てと介護に対して法令を上回る自社独自の特色を打ち出すことです。**ひとりてふたりを支える苦境の騎馬戦状態の社会に、会社が助っ人として参戦するイメージと言えばわかりやすいでしょうか？

「子育て介護対策委員会を月に1回開催中、従業員の有事は会社の有事！」と求人媒体に入れるだけで、これまた反響が大いに変わるはず。もちろん具体的な独自策も入れると、よりベストです。

年次有給休暇は、国際会計基準では引き当てに充てる措置が義務付けられています。人の代償措置が伴うからといって、机上の空論・きれいごとでは済まされませんね。人不足の今、相談件数の多さからして経営者の憂い

ごとベストファイブに入ると、私は見ています。前記の通り、**公休日と子育て介護に代表される福利厚生を充実させると、憂いごとは小さく収まるものです！**

年最低5日の有休を自由に与える。これで現場はうまくまわるようになる……。別腹とはならず、権利濫用のような年休の申請も激減すること請け合いです。

無い袖は振れませんが、有料媒体に支払う費用や人定着の不安定さにかかる表面化しづらい見えないコストを考慮すると、安くあがると思うのです。トラブルが軽減することによる精神衛生上のメリットも計り知れません。

アドバイスする際は、自分も経験していなければ相手の心に響かないものです。先月の今頃、私は人財の採用を命題に事業の命運をかけると意気込んでいました。採用は無事完了、人事労務安定化の目処・目安がたちました。

人口減にも関わらず、社労士受験者数は10年前と比べてほぼ同数、近年は増加傾向にすらあります。社労士はアドバンテージを国の信託から得ているので、採用には恵まれた環境と言えます。ヒビコレ（社労士専門媒体）・ハローワーク・マイナビ・主婦ジョブの4媒体を駆使活用しての人財獲得。15名～20名に1名程度の割合で「あなたに決めた！！」と思える方と出会えるようです。想定外をクリアすると安全領域（コンフォートゾーン）が広がる！やはり試練には勇敢に、怖気づかずに向き合うべきですね。

事務所のレベルを上げること、それは私自身の実力・徳・人間性を上げるということです。

まわりの人を見渡すと、自分のレベルが如実に出ています！ 人を変える前に自分を変える！ 他責では話にならない。自責思考こそが自分を救うと確信を持てた1か月でした。「赤羽の社労士」と検索していただくと、私のブログにアクセスできます。読んでよかったと思っていただき、皆様方と安心と安全を共有できる発信を心がけています。事務所ニュースだけでなく、ブログもご鼻息によりしくお願い申し上げます。

今月も「充実」を合言葉に、マイベストペースで飛ばして行きます！

佐賀豊



労働時間をどう考えるか、3つの「不朽の名作」を仕事に活かしてください！

始業時間、終業時間、「ただいま」のスイッチ — 労働時間の捉え方について、わたくしごとを紹介しながら綴らせていただきます。

端数の残業時間を3年分請求される……

まずは始業時間についてです。始業時間に関して、いま経営者が悩まされている問題があります。朝9時始業で、従業員が8時51分に来たとします。つまり、始業時間より9分早く出社しているわけです。未払い残業代の請求期限が2年から3年に変更になったことで、こうした端数の残業時間もすべて請求されることがあります。端数でも3年分積み上がると結構な金額になります。

しかも**現在の裁判所の考え方としては、端数も1分単位で足し算し、すべて支払えと言われる可能性が高いのです。**ただ、不測の交通事情に備えて早く来る従業員もいます。そうした従業員に「9時始業なので」と会社の前で待ってもらい、9時になったら会社に入れる……ことができるでしょうか。実際、法律の関係からそれに近い運用を行っている顧問先企業もあります。

私にとっての始業時間は起床時間

こうした状況のなか、法律に抗しても仕方ありません。しかし、私自身は始業時間をそのようには捉えていません。私は経営者なので始業時間という考え方がなじまない面もありますが、私には「これが始業時間」と決めている時間があります。始業時間イコール起床時間なのです。起床した時間が始業時間と考えています。

私はブログを年間で280回ぐらい更新し、トータルで4000回を超えています。このブログには起床時間を必ず書くようにしています。それは起床した時間が業務の始まる時間だと考えているからです。

私は4時台に起きることにこだわっている

なぜ、起床時間が始業時間なのか。理由は**起きる時間によってパフォーマンスが変わってくるから**です。私の事務所は9時始業ですが、例えば私が8時50分、あるいは重役出勤で9時過ぎに出勤するようでは、仕事がうまくまわらないと思います。

スタッフの仕事に向かう意識も低くなるでしょう。私自身の精神性、マインドも高まらないでしょう。人より遅く出社して人を超えるようなパフォーマンスを行えるのは、よほど能力が高い人か、ケタ外れ持ち主くらいです。なので、朝は4時台に入社します。5時に近い時もありますが、それでも4時台に入社します。



な精神性で私は気合に起きています。こだわっています。

私の趣味が新規の顧問契約につながっている

1年のうち3分の2以上は働く日です。つまり、私は1年の3分の2以上は4時台に起きています。そして、起きたあとのルーティンはすべて決まっています。トレーニングを行います。

トレーニングは自分の趣味と言えます。マラソン7大陸制覇が目標で、格闘技も趣味です。実はこの趣味が、意外にも私という社労士を知るとっかかりになっているのです。ホームページやブログで、マラソン7大陸制覇の目標やサハラ砂漠の250キロマラソン、南極大陸フルマラソン、あるいは50歳を超えて格闘技にチャレンジしていることを見て、私の人となりを知るきっかけとなり、今月も6件の新規の顧問契約をいただきました。新たな契約先は、こうした私の日々の取り組みや生きざまをご覧になっているのです。

これも私が起床時間を始業時間と捉え、トレーニングもすべて自分の真実の発信力を強めることにつながっているからだと思います。また、マラソン7大陸制覇を実現した日本人はまだ2ケタの人数です。これが実現できたら、より大きな成果につながると考えています。

犬の散歩も私にとっては始業時間に含まれる

このように私にとっては、起床した後のトレーニングや食事、犬の散歩も始業時間のうちです。犬の散歩までと思うかもしれませんが、犬の散歩にはリラックス効果があります。犬と散歩すると幸せホルモンのオキシトシンが出ると言われるからです。自己保険義務からも自分の体が資本、健康が資本です。また、**健康の度合いを高めれば高められるほど、より高いパフォーマンスが発揮でき、良い仕事ができる**と思います。

犬と散歩したり、頭をなでたりすると心がフワッと感じる時があります。そうした行いによって心が軽くなり、小おどりするような気持ちを感じることができます。こうした心持ちのなか、9時ピッタリにスタッフと礼をかわし、みんなで掃除を始めます。

始業時間が早ければ早いほど良い仕事ができる

この事務所通信は幹部社員の方にも目を通していただいています。若い方までは届いていないかもしれませんが、朝礼の話材に使っていただける顧問先もあります。また、新入社員に読むようにと言われる社長さんもいます。

「9時が始業時間で8時51分に来ているのに、この給付はなんだ。9分間のお金はどうなっている」と労働時間を考えるのではなく、**始業時間から全力でスタートできるように自分を作っていく。自分史上最高のパフォーマンスで1日を始める。**お金をもらうということは、サラリーマンであれ事業主であれ、こうあるべきだと考えます。

これがプロフェッショナルの流儀だと思います。労働口は、こうした私の考え方を鼻で笑ってバカにするかもし

れません。しかし、笑う側と笑われる側、仕事に向かう姿勢としてどちらが幸せなのか。利潤を追求する世界の中で、どちらが人生を謳歌できるのかを考えると、始業時間が早ければ早いほど、目覚めの時間から始業時間が始まるくらいの意識を持つほうが、私は良い仕事ができると思っています。

終業時間にはその目を振り返ってみる

次は終業時間についてです。当たり前ですが、事務所を出る時間が私の終業時間です。ただ、私にはここでひとつの儀式があります。事務所を出る時に、立ち止まりはしません。事務所を出ながら、その日に良いことがあったら、そのことを感謝するようにしています。

良いことがあれば素直にそのことに感謝し、明日も同じように良いことがあるだろうと考えるのです。そして、予想もしなかったような不測の事態が起こった時（ほとんどありませんが）は、「状況はそんなに悪くないぞ」と事実を楽観的に捉えるようにしています。**楽観的に事実をしっかりと受けとめながら事務所を後にして終業時間とします。**

家に帰ったら、明るく大きな声で「ただいま！」

もうひとつ。良いことがあっても、そうではない時も、自宅に帰ったら必ず行う儀式があります。曜日によっては、私が帰宅しても家には妻も子供もいない時もあります。それでも毎日、**小学生の子供が急いで家に帰って「ただいま！」と大声で言うような勢いで、私も「ただいま！」と明るく大きな声で言うから家に入るようにしています。この声出しによって、私は完全に仕事モードからリラックスモード、やすらぎモードに入ることができます。**

子供の前ではちょっと恥ずかしい気もしますが、そんなことは気にしません。これは自分のために行います。自分にとってこの行いは精神的にとってもいいのです。ストーンとやすらぎモードに入ることができます。40年以上前の小学生時代、両親が営んでいたスポーツ用品店に大きな声で「ただいま！」と言って、ランドセルを置いたのと同じ感覚で行っています。

このように**私は始業時間、終業時間、「ただいま」のスイッチ、この3つを大切にしています。**



履歴書の写真が斜めに切れている人は採用しない

起床後は自分の寝床を整え、窓を開けて空気を入れ替えます。そして神棚に挨拶。それほどめずらしいことではありませんが、必ずこれらを行います。布団も四隅をそろえて整えます。私は自分をけっこう大ざっぱな性格だと思っていたのですが、最近ではそれほど大ざっぱではないと思うようになりました。大ざっぱな人間でも整理整頓を日々心がけていると、雑な性格ではなくなるのです。イスがちょっとずれていても気になります。

断言はできませんが、**四隅をそろえることは仕事にも影響しているのかもしれない。採用で履歴書を見る時、私は履歴書の写真に斜めにハサミが入っていたり、曲がっている人は採用しません。いい加減な人間だと判断できるからです。**ノリがしっかりついておらず、写真がはがれそうな人も同様です。大げさかもしれませんが、これも私は一瞬が万事と捉えています。自分の一挙手一投足、ひとつひとつの行動に意味を持たせるということからも始業時間はとても大事なのです。

お客様にサービス精神旺盛に接することができる

起床時間が4時台だからこそ、また神棚に手を合わせているからこそ、畏敬の念が育まれるのでしょうか、お客様に対してサービス精神旺盛に接することができます。そして、ご縁をいただいた方と相性が合い、そのご縁が続いていく。好循環を地で行くような気持ちで仕事に向き合うことができている。

自分のことよりも自分のミッションに集中して、相手への貢献を第一に考える。きれいごとのようですが、これを素で行うには、やはり自分の気と心技体が万全に整っている必要があります。「相手のことなんて」という心持ちで、なんとかテクニカル面でクリアしようとしても難しいのです。テクニカルに関してはAIが迫っているというよりも、もはや専門性に関してAIに追い越されている同業者もいるかもしれません。

ただ、そうは簡単に問屋がおろしません。行動経済学、相手を見ての言葉の応答はAIにはできない分野だと私は思っています。AIが超えるとしても100年後でしょうか。その頃には私はもう天寿を全うして、この世にはいないでしょう。

私の試みである、起床時間が始業時間、終業時間に対する意味合い、「ただいま」というモードの切り替え。この3つは不朽の名作として誰もが仕事に活かせるかと私は確信しています。

